

2025年度 単位互換・連携大学院コース科目一覧(九州工業大学)

Credit Transfer from Kyushu Institute of Technology

<注意>単位互換科目の取得単位は合計10単位を上限とする。ただし1年最大6単位、1学期4単位履修可能。

*If you need the information in English, please visit IPS office.

ひびきのキャンパス

春学期(前期)授業期間 4/9(水)～8/12(火)、1Q(第1クォーター):4/9～6/10、2Q(第2クォーター):6/11～8/12
秋学期(後期)授業期間 10/1(水)～2/18(水)、3Q(第3クォーター):10/1～12/8、4Q(第4クォーター):12/9～2/18

※時限の時間割がIPSとは異なりますのでご注意ください。科目一覧下の時限別開始時間、終了時間でご確認ください。

	IPS 科目区分	単位	連携大学院 科目	科目名	英語科目名	担当教員名	学期	曜日	時限	講義室	遠隔 対応	英語 対応	備考		
ひびきの キャンパス	専門	1	■	数理神経工学A	Mathematical neurophysiology A	立野 勝巳	春	月	4	(1Q) 端末室2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。		
	専門	1	■	数理神経工学B	Mathematical neurophysiology B	立野 勝巳	春	月	4	(2Q) 端末室2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。		
	専門	2	-	微生物機能と化学循環	Environmental Bio-Adaptation	前田 憲成	春	火	1-2	(1Q) 講義室1		○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、別日程で英語による講義を行う。	(旧:環境適応機能)	
	専門	2	-	生物機能分子工学	Biofunctional molecular engineering	池野 慎也	春	水	1-2	(1Q) 講義室1		○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。		
	専門	1	■	脳型情報処理A	Brain-Inspired Information Processing A	吉田 香	春	木	2	(1Q) 講義室2	○	○*	通常、講義は英語で行う。ただし、日本語での説明を必要とする受講者がいる場合、日本語でも行う。		
	専門	1	■	脳型情報処理B	Brain-Inspired Information Processing B	池本 周平	春	木	2	(2Q) 講義室2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。		
	基礎	2	■	知能・ロボット工学概論	Introduction to Robotics	堀尾 恵一、池本 周平	春	金	3	講義室1・2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。	(旧科目名:ロボット工学概論)	
	基礎	2	■	先端電気化学工学	Advanced Electrochemical Technology	バンディー シャム スティル	春	金	4-5	(1Q) 講義室1		○*	通常、講義は日本語で行う。但し英語での説明を必要とする受講者がいる場合、英語でも行う。		
	専門	1	■	機械学習基礎1A	Machine Learning 1A	井上 創造	春	月	3	(1Q) 講義室2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。	(旧科目名:パターン認識と学習理論)	
	専門	1	■	機械学習基礎1B	Machine Learning 1B	井上 創造	春	月	3	(2Q) 講義室2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。	(旧科目名:パターン認識と学習理論)	
	基礎	2	■	AIセミナー	AI Seminar	田向 樹	春	火	4-5	端末室2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。		
	専門	2	-	生体機能材料	Functional Biomaterials	宮崎 敏樹	春	火	4-5	(2Q) 講義室1		○*	通常、講義は日本語で行う。但し英語での説明を必要とする受講者がいる場合、英語の資料を配付するとともに、英語で課題を与える。		
	専門	2	■	メカトロニクス	Mechatronics	本田 英一	春	月	3-4	(1Q) 講義室1		○*	通常、講義は日本語で行う。ただし、講義にて使用する資料は日本語と英語が併記しており、英語での説明を必要とする受講者がいる場合、適時英語での説明も行う。		
	基礎	2	-	チームマネジメント	Team Management	ジャン・ドゥーソップ	春	木	1-2	(2Q) 7510室	○	○*	履修者の状況によって決める(英語/日本語)。机上ホワイトボードを用いたチーム学習では、漢字・ふりがな、英語を用いる。		
	基礎	1	■	機械学習基礎2A	Fandamental Machine Learning 2A	堀尾 恵一	春	金	2	(1Q) 講義室2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。	(旧科目名:脳型学習システム)	
	基礎	1	■	機械学習基礎2B	Fandamental Machine Learning 2B	堀尾 恵一	春	金	2	(2Q) 端末室2	○	○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。	(旧科目名:脳型学習システム)	
	基礎	1	■	脳型学習理論A	Brain-Inspired Learning Theory A	柴田 智広	春	水	3	(2Q) 端末室2	○	○*	通常、講義は主に日本語で行う(スライドは主に英語)。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。	(旧科目名:社会的知能システム構成論)	
	基礎	2	-	グリーンイノベーション概論	Introduction to Green Innovation	専攻教員(生体)	春	水	3-4	(2Q) 講義室1・2		○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。	(旧科目名:グリーンテクノロジー概論)	
	専門	1	-	Robot Operating System 演習	Practicum in Robot Oparating System	田向 樫、田中 啓文	春	金	4-5	(1Q) 端末室2		○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。		
	専門	2	■	車載用知的情報処理	Intelligent information processing for automobiles	夏目 季代久、立野 勝巳	秋	木	4-5	(4Q) 端末室2			講義は日本語で行う。		
	専門	1	■	人間機能代行システム	Human Function Substitution System	和田 親宗	秋	月	3	(4Q) 講義室2		○*	通常、講義は日本語で行う。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。		
	基礎	1	■	脳型学習理論B	Brain-Inspired Learning Theory B	柴田 智広	秋	月	4	(4Q) 講義室2		○*	通常、講義は主に日本語で行う(スライドは主に英語)。英語での説明を必要とする受講者がいる場合、対応については個別に説明する。		
	専門	2	-	生体流体工学	Biofluid Engineering	玉川 雅章	秋	火	3-4	(4Q) 端末室1		○*	通常、講義は日本語で行う。但し英語での説明を必要とする受講者がいる場合、別日程で英語による講義を行う。		
	要問合せ	2	■	バイオMEMS	Bio-MEMS	安田 陵	1	月	1-2	(1Q) 遠隔授業	○			2025年度新規科目	
	要問合せ	2	■	マイクロ分析システム	Micro total analysis systems	久米村 百子	2	火	1-2	(4Q) 講義室1				2025年度新規科目	
	要問合せ	1	■	コンピュータ基礎	Introduction to Computer Systems	田向 樫	1	月	5	(1Q) 端末室2 講義室2				2025年度新規科目	
	要問合せ	2	■	半導体材料とデバイス	Semiconductor Materials and Devices	渡邊 晃彦	1	月	3-4	(2Q) 講義室1				2025年度新規科目	
戸畑 キャンパス	専門	2	■	センシング基礎特論	Sensing Engineering	芹川 聖一	春	火	6-7	(1Q) S-2A			講義は日本語で行う。		
	専門	2	■	自動運転車両特論	Advanced Autonomous Vehicle	大屋 勝敬	春	月+火	2	(1Q) 4-1B			講義は日本語で行う。		
	基礎	2	■	制御システム特論	Advanced Control Systems Theory	相良慎一、大屋 勝敬	春	月+水	1	(1Q) 4-1B			講義は日本語で行う。西暦奇数年度のみ開講する。	奇数年度:開講あり(2026廃止予定)	
	基礎	2	■	生産情報処理学特論	Advanced Production Information Processing Technology	吉川 浩一	秋	火	4-5	(3Q) 院2			講義は日本語で行う。		
	専門	2	■	ソフトコンピューティング特論	Advanced Soft Computing	河野 英昭	秋	木	3-4	(4Q) S-2B	○	○*	講義、資料は日本語。レポート提出のみ英語可。		
	※	1	■	自動車工学特論	Advanced Automotive Engineering	坪井 伸幸 他	秋	木	3-4	(3Q) 1-2C			講義は日本語で行う。 エンジン実習の受入制約により、受講制限を行う可能性あり。	2025新設(自動車工学特論とⅡを廃止して、自動車工学特論を開講)	
飯塚 キャンパス	基礎	2	■	デジタル画像処理特論CR	Advanced Course of Digital Image Processing CR	安永 卓生	春	月+金	2	(1Q) 2101講義室	○	○*	*講義は日本語、資料は英語も含む。レポート等の英語対応可。オンライン(同期、非同期)の対応可。		
	専門	2	■	画像認識特論CR	Advanced Image Recognition CR	齊藤 剛史	春	木	3-4	(2Q) 2201講義室	○	○*	*講義は日本語、資料は英語も含む。レポート等の英語可。		
	基礎	2	■	イメージ解析特論CR	Advanced Image Analysis CR	徳永 旭将	春	集中講義		夏季	遠隔授業	○	○*	*非同期のオンデマンドで実施予定。講義、資料は日本語(動画の字幕など一部英語にも対応)。相談の上レポート提出のみ英語可	
	専門	2	■	動画画像処理特論CR	Digital Video Processing CR	榎田 修一	秋	遠隔完全非同期		(3Q)	遠隔授業	○	○*	*講義は日本語、資料、レポートの英語対応可。 他大学の場合は、MATLABライセンス(Image Processing Toolbox等、Moodleコースで指定したToolboxを含む)を各自で準備すること。 Moodleコースの利用手続きが必要のため、第3Qが始まる2週間前には担当教員に連絡すること。	
	専門	2	■	人間情報システム特論CR	Advanced Human Information System CR	武村 紀子	春	水+金	水3+金2	(2Q) 1103講義室		○*	*講義は日本語(PowerPoint)による英語字幕あり。資料、レポート、発表は英語対応可。		

◆科目区分「※」の科目の単位は、修了要件の単位に含まれません。

	1時限		2時限		3時限		4時限		5時限		6時限		7時限	
	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
早稲田大学	8:50	10:30	10:40	12:20	13:10	14:50	15:05	16:45	17:00	18:40	18:55	20:35		
九州工業大学	8:50	10:20	10:30	12:00	13:00	14:30	14:40	16:10	16:20	17:50				
北九州市立大学	9:00	10:30	10:40	12:10	13:00	14:30	14:40	16:10	16:20	17:50	18:00	19:30	19:40	21:10